

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム ふぁみいりい平成 28 年 1 月 20 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間	
1	26	重度の認知症の方の想いや意向の把握は難しいのが現状である。担当者会議には職員は参加している。介護計画に沿って介護できているか評価できていないところもある。	日々の介護の中で入居者の表情や何気なく出た言葉等で把握し、記録に残し、介護計画作成に活かしたい。介護計画に沿って介護出来るようにし、評価として残したい。	介護計画作成とモニタリング・介護記録の勉強会の実施。	2ヶ月	
				アセスメントと介護計画の目標達成度を評価に残す。	4ヶ月	
				職員会議にて実施状況を把握し、管理者・計画作成者にて4ヶ月点検していく。	6ヶ月	
2	35	災害時に備えた非常用ファイルはなく、非常食に関しては米等の食料品を倉庫に保管しているが消費期限明示等リスト化はされていない。	災害時に持ち出せる非常用ファイルを作成し、全職員が周知出来るようにする。又、非常食についてもリスト化し管理していきたい。	非常用ファイルのファイルの作成し、全職員が非常時のみ持ち出せる様に設置する。	6ヶ月	
				非常食管理リストを作成し、消費期限明示を行い、定期的な点検及び補充を行う。	6ヶ月	
				地震の際にどの様に入居者を避難誘導していくか、自力困難な入居者をどの様に搬送するのか、勉強会を行い、実践的な訓練を行う。	6ヶ月	
		火災時の訓練は年に2回実施しているが、地震時の訓練は出来ていない。また、災害時の避難の際、避難後の見守り等職員だけでは補えない可能性がある為、地域の方々の協力を得なければならない。	地震を想定した避難訓練を実施する。又、入居者の重度化に備え、搬送方法の検討や実践的な訓練を行う。	地域の方々の理解を得、協力を仰ぎたい。	夏祭りの際等に地域の方々に参加して頂き協力を依頼しているが、避難訓練時にも事前に声を掛け、地域の方々の出来得る範囲で参加して頂くことで、協力体制を構築していく。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。